

第 33 回新版 K 式発達検査講習会(中級)

募集要項

1. 主催 社会福祉法人京都国際社会福祉協力会 京都国際社会福祉センター
2. 目的 新版 K 式発達検査の臨床での活用について学ぶ。また、新版 K 式発達検査に関する研究について議論する。
3. 日時 一日目：2023 年 11 月 18 日（土）10 時～16 時半
二日目：2023 年 11 月 19 日（日）10 時～17 時半
4. 会場 一日目：京都国際社会福祉センター
二日目：未定（京都市内の施設を予定しています）
5. プログラム 中級講習会
一日目 挨拶：所 久雄（京都国際社会福祉センター）
10：00～11：00
新版 K 式発達検査の実施についての質疑応答
清水里美（平安女学院大学）
岩知道志郎（新版 K 式発達検査研究会）
11：00～15：00 分科会（希望する会に参加します）
（事例発表のある会があります。積極的に発表をお願いします）
① 新版 K 式発達検査の心理検査としての活用を考える
② 検査結果のまとめ方
③ 就学前の母子保健、福祉、教育領域での活用
④ 発達支援の手がかりをさぐる
15：15～ 分科会の共有
16：00～16：30 総括
郷間英世（姫路大学）
二日目 中級講習会・第 2 回新版 K 式発達検査研究大会
司会：清水寛之（神戸学院大学）
10：00～12：00
子どもの言語発達のアセスメントをめぐって
－言語獲得期における認知と言語の発達の関連性を探る－
小山 正（神戸学院大学）
13：00～15：00 研究発表（発表者を募集します）
15：00～17：00
乳幼児期の新版 K 式発達検査の活かし方
－ハイリスク児のフォローアップの場を中心に－
永田雅子（名古屋大学）
17：00～17：30 総括
郷間英世（姫路大学）

分科会概要 ① 新版 K 式発達検査の心理検査としての活用を考える

松岡利規（佛教大学学生相談センター・長岡病院）

河上雄紀（長岡病院）

新版 K 式発達検査は、発達のアセスメントツールであるだけでなく、医科診療報酬にも収載されている心理検査でもあります。この分科会では、心理検査としての K 式発達検査の特徴から、他の心理検査との異同やテストバッテリーの組み立て方、ケースの見立てまでを、みなさんと考えたいと思います。

② 検査結果のまとめ方

清水里美（平安女学院大学）

古立孝夫（京都府福知山児童相談所）

本分科会では、検査結果のまとめ方についての基本方針をミニ講義で確認したあと、事例をもとに報告書を作成するグループワークをおこないます。参加者の皆さんからの事例提供も受け付けます。事例提供についてもぜひご検討ください。

③ 就学前の母子保健、福祉、教育領域での活用

全 有耳（奈良教育大学）

奥村康枝（福知山市児童発達支援センター）

本分科会では、乳幼児健診等による発達のスクリーニングとその後の発達相談、児童発達支援事業及び就学期の教育相談等の機会における新版 K 式発達検査の活用をテーマに、それぞれの場面における子どものアセスメントや保護者支援に求められる視点について考えます。

④ 発達支援の手がかりをさぐる

山本良平（子どもと心の発達相談室「結」）

田中 駿（京都国際社会福祉センター）

臨床場面では必ずしも手引書の通りにいかない場合があると思います。この分科会では肢体不自由児への新版 K 式発達検査の適用事例から、工夫や留意点について学び、発達支援の手がかりについて考えます。皆さんが実践しておられる工夫も一緒に共有しましょう。

6. 定員

70 名

※中級講習会に参加登録できなかった方、または、研究大会のみの参加希望の方は、第 2 回新版 K 式発達検査研究大会要項をご覧ください。

7. 対象者

初級講習会の修了者、または現在新版 K 式発達検査を行っている方。

8. 受講料

20,000 円（受講決定後に振込）

9. 申込方法

京都国際社会福祉センターホームページより Web 申し込み

受付開始 9 月 6 日(水)12 時半より先着順

受付終了 9 月 15 日(金) ※定員に達し次第終了します。

※郵送や FAX でのお申込みは受付いたしません。

【備考欄に次の内容を必ず記載してください】

- ① 所属・職種
- ② 分科会の希望 第1希望から第3希望まで
- ③ 研究大会での発表の有無

10. 受講の流れ 10月1日以降、受講決定通知書を郵送します。受講料を郵便振替にてお支払ください。

分科会は受付順に人数の調整を行いますので、ご希望に添えないこともあります。ご了承ください。

※キャンセル待ちの受付はありません。

中級講習会を受講できなかった方は、2日目の研究大会のみのご参加も可能です。ご検討ください。

11. その他 ・申し込み後に入力漏れ等に気づいた場合は、電話・FAXでお知らせください。再度申し込みはしないでください。

・講習会中の録音・録画、写真撮影は禁止します。

12. 問合せ先 京都国際社会福祉センター 中級講習会担当

電話 075-612-1506 (休館日を除く9:30~16:30)

FAX 075-621-8264

休館日：日曜日・月曜日・祝日